



令和8年熊本地震および千葉豪雨により被災された皆様に 心よりお見舞い申し上げます。

被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

こんにちは。この一か月の間に大きな災害が立て続けに起こりました。しかも「また」熊本で。10年前の地震からの復興に向けての道半ばという「短い」間隔での発災は、遠く離れた三重の地にいる私たちでも、「えっ、また」が第一声でした。さらにこの号を書きはじめて完成させる間に今度は千葉での豪雨。上のお見舞い文も熊本地震に向けて書いたはずですが、千葉豪雨も付け加えることになるほどの災害の頻発は、自然の驚異を改めて思い知らされるとともに、その度合いがすべてにおいて「予測しえない」ものになっており、今や「安全な場所はまだどこにもない」「明日こそ我が身」を覚悟し、でき得る限りの減災に向けて行動しなければならないものと痛感しています。

2号前（vol.18）のコラムで紀伊半島大水害と能登地震について書きましたが、そこでも触れたのが風評被害についてです。発災して3週間が経過し、熊本の各観光地は（一部の地域を除き）徐々に再開してきているのですが、毎度のことながら他地域の人たちは熊本を一括りに捉えてしまい、熊本は全部危険ということで今はキャンセルの嵐が吹いています。ということで観光庁では全国のDMO（Destination Management/Marketing Organization～観光地域づくり法人～）を通じて熊本県をはじめ九州地方の宿泊施設、観光施設についての正確な営業情報を発信することで、風評被害をくい止める取り組みを進めているところです。DMOは「災害その他の非常時においては、地方自治体と連携し、インバウンドを含む旅行者への適切な情報提供を行うとともに、安全・安心の確保に向けた対策を講じること」という役割が期待されており、私どもの公式ホームページでもその情報を「お知らせ」に掲示しております。なんで志摩のホームページに熊本の観光情報を掲載するの？と思われたかもしれませんが、志摩市に行こうと考えていただいている方々にも熊本（九州）の今の正確な情報をお伝えすることで、それなら次は熊本（九州）へという気持ちになってもらえれば、それも支援につながると思ってのことなのです。

被災地への支援の方法はいろいろで、各人ができることは千差万別です。現地に飛んで行ってボランティアに参加することだけではないのです。実際みんながみんなそれをできる訳がありません。仕事だってあるし、守るべきもの（こと）だってあるし、それらを犠牲にしてまでするかどうかは人によって違うのです。なのでそれができないからといって「非人情」なのではありません。今すぐでなくても、もっと現地が落ち着いてからでいいので、訪れて、消費し、そのことを人に伝える、それも立派な支援だと私は思います。そうしてもらえる後押しを全国のDMOは行っているのです。

今回の熊本地震では、発災当初はあのイオンモール熊本の爆発事故に報道が集中し、最も被害の大きかった宇城市や八代市ですら2番目3番目の扱いでしたが、しばらくして今度は千葉豪雨にシフトしています。人々の災害の記憶がどんどん上書きされていく異常な事態が続いており、支援の向く先がどんどん変わっていくのではとの心配も出てきてしまいかねないほどです。なので発信力のあるメディアの方にはお願いしたいのは、話題（撮れ高）のある情報に傾注するのではなく、その周辺の被害が少ない（無い）ところや、実は被害が大きいのに報道されていないところにも光を当てていただきたいのです。能動的に見に行かないと知ることができないWEBやSNSと、受動的にどんどん目に耳に入ってくるメディア（テレビ、ラジオ）とではやっぱり影響力は全然違いますので。何卒お願いしたいと思います。

(以下は観光庁のホームページより)

熊本県の状況

地震の被害を受けた地域では、関係機関の協力やボランティア等でお越しの方々により、復興に向け歩みを進めています。その一方で、地震の影響がなかった観光施設や宿泊施設、飲食店は営業中で、いつもどおりの観光ができる状況です。「今熊本に行っても大丈夫なのだろうか」と熊本へ行くことを迷われている方もいらっしゃるかと思いますが、お越しいただけることが熊本の応援になります。

お越しの際は、最新の交通情報や観光施設の営業状況をご確認のうえ、熊本へお越しください。

(みなさんの想いが、くまもとの力に。～買って応援、食べて応援、来て応援～ | 熊本デスティネーションキャンペーン2026)

<https://kumamoto.guide/dc2026/articles/detail/694>

福岡県の状況

県内の観光施設や宿泊施設、飲食店は概ね平常どおり営業しております。

【公式】福岡県の観光/旅行情報サイト「クロスロードふくおか」

<https://www.crossroadfukuoka.jp/index.php>

佐賀県の状況

県内の宿泊施設・観光地・観光施設等は平常通り運営・営業を行っております。歴史、文化、食、自然、温泉など、佐賀ならではの多彩な魅力と心を込めたおもてなしで皆様をお迎えいたします。

佐賀県にお越しになる皆様へ | お知らせ | 【公式】佐賀県観光サイトあそぼーさが

<https://www.asobo-saga.jp/news/detail/d66de235-8d3c-443e-b9ae-b2ce4cd6db9c>

長崎県の状況

県内の宿泊施設・観光地・観光施設等は平常通り運営・営業を行っております。

【公式】長崎観光/旅行ポータルサイトながさき旅ネット

<https://www.nagasaki-tabinet.com/>

大分県の状況

県内の宿泊施設・観光地・観光施設等は平常通り運営・営業を行っております。

大分県へのご旅行を予定されている皆さまへ | 日本一の「おんせん県」大分県の観光情報公式サイト

<https://www.visit-oita.jp/news/detail/1295>

宮崎県の状況

県内の宿泊施設・観光地・観光施設等は平常通り運営・営業を行っております。

宮崎県公式観光サイト「みやざき観光ナビ」

<https://www.kanko-miyazaki.jp/>

鹿児島県の状況

県内の宿泊施設や観光関連施設は通常どおり営業しています。

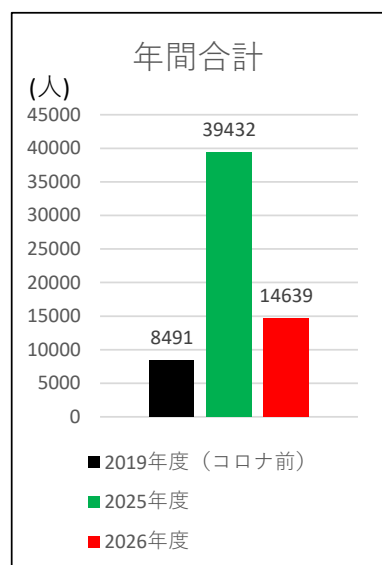
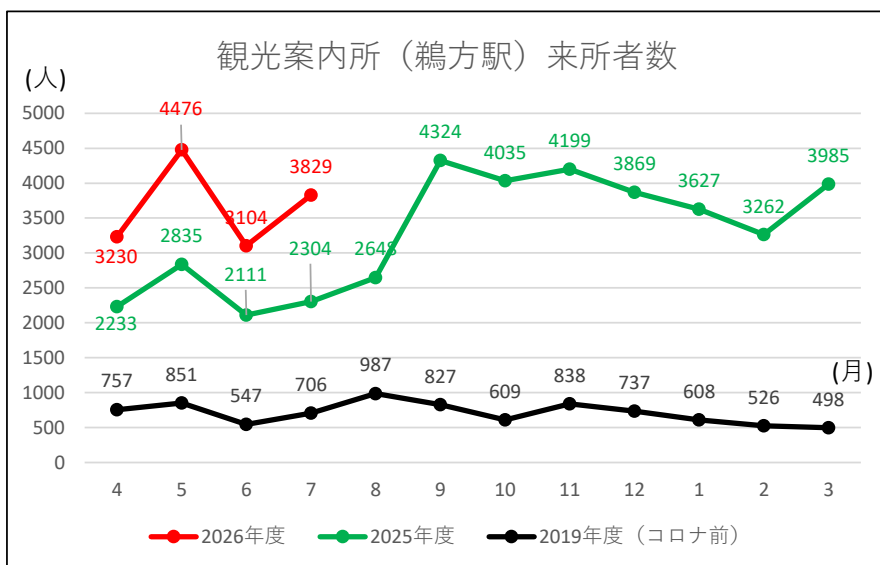
【公式】鹿児島県観光サイト かのしまの旅

<https://www.kagoshima-kankou.com/>

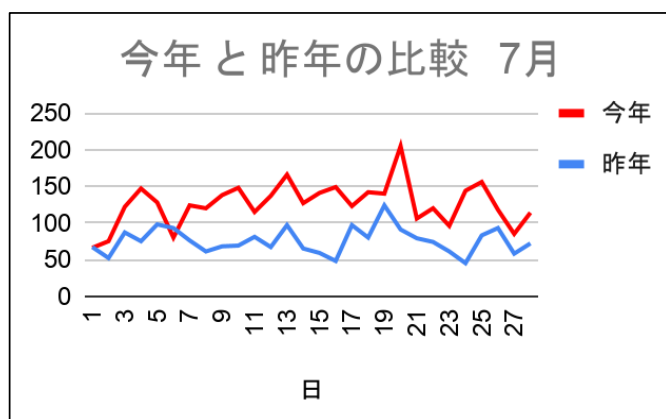


【観光案内所（鵜方駅）来所者数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(人)
2026年度	3,230	4,476	3,104	3,829	0	0	0	0	0	0	0	0	14,639
2025年度	2,233	2,835	2,111	2,304	2,648	4,324	4,035	4,199	3,869	3,627	3,262	3,985	39,432
2019年度	757	851	547	706	987	827	609	838	737	608	526	498	8,491

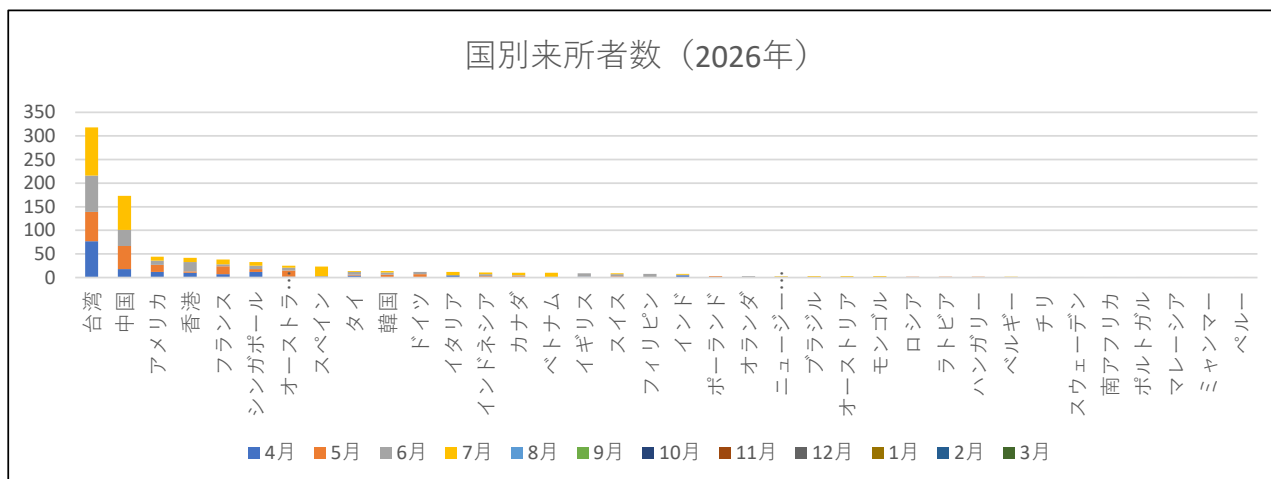
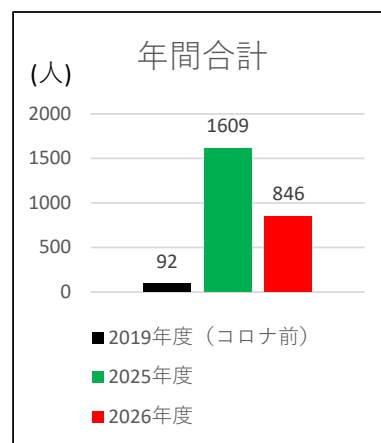
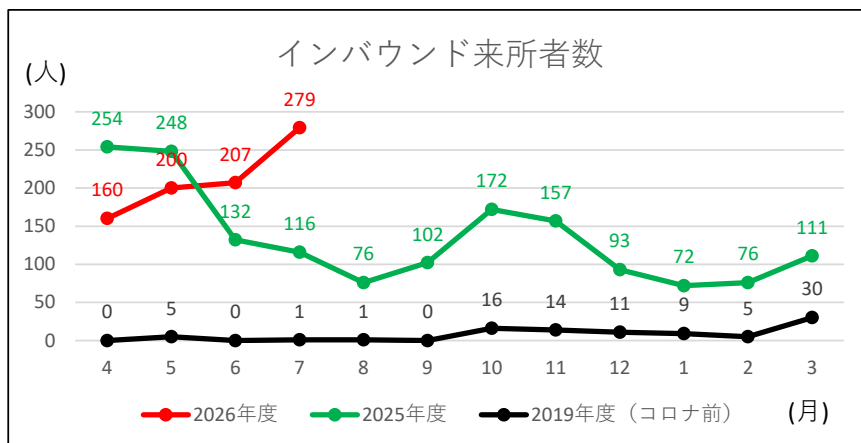


7月の来所者数はほとんどの日で前年を上回り1.6倍増となりました。夏休みがスタートした三連休の中日である7/20をピークにそこから一旦緩やかに下降していくのが例年の傾向として現れます。7月中の夏休みは親はもちろん仕事ですが、子どもが忙しい（クラブの合宿、遠征、補習授業など）ため動きが鈍るのではと推察します。8月はお盆休みに向けて上昇を期待したいところですが、昨今の物価高と酷暑による出控えも懸念されるところです。実際のところお盆ピーク期は宿泊料金も高くなるためか案内所もそれほど多くはなく、8月は全体的には賑わいはすれど突出するほどではないというところ。最近では津波警報が発出されたのも8月でしたので、今年はそのようなことがないことを祈るばかりです。



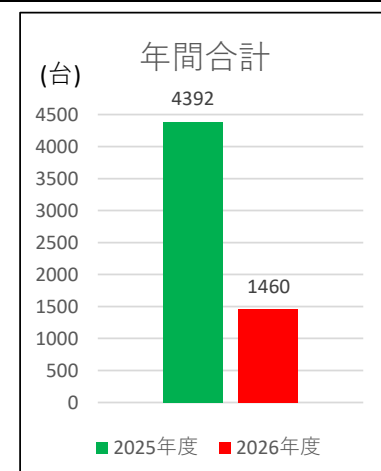
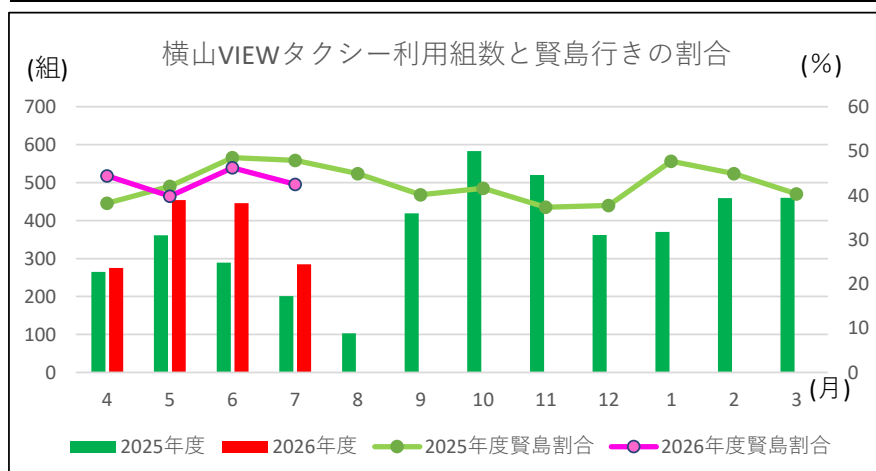
※うちインバウンドの来所者数

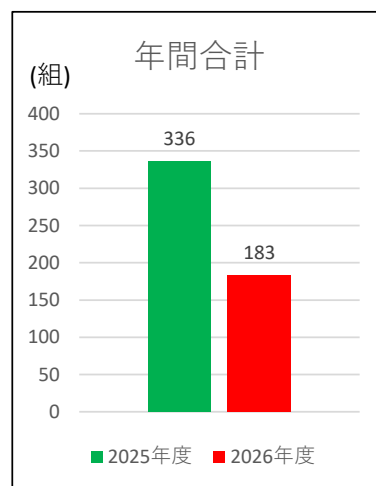
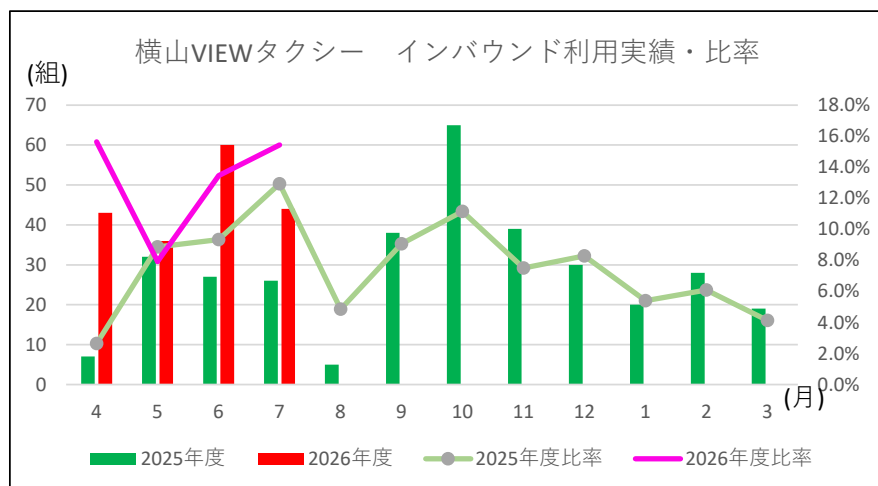
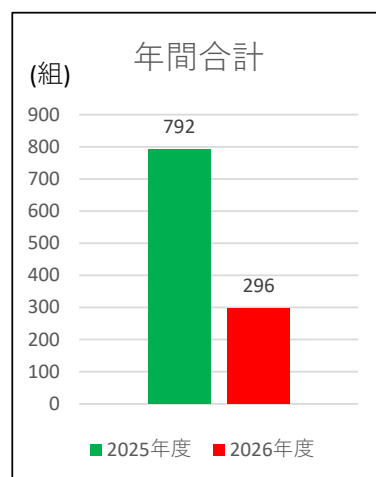
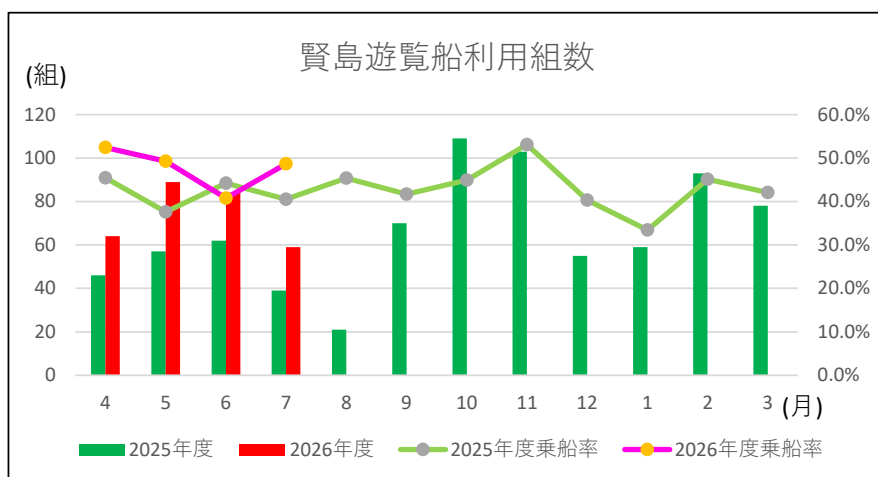
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(人)
2026年度	160	200	207	279	0	0	0	0	0	0	0	0	846
2025年度	254	248	132	116	76	102	172	157	93	72	76	111	1,609
2019年度	0	5	0	1	1	0	16	14	11	9	5	30	92



【横山VIEWタクシー】

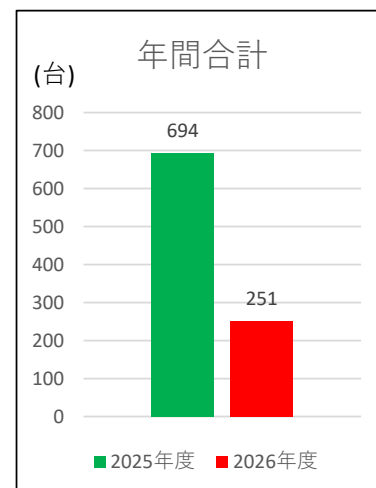
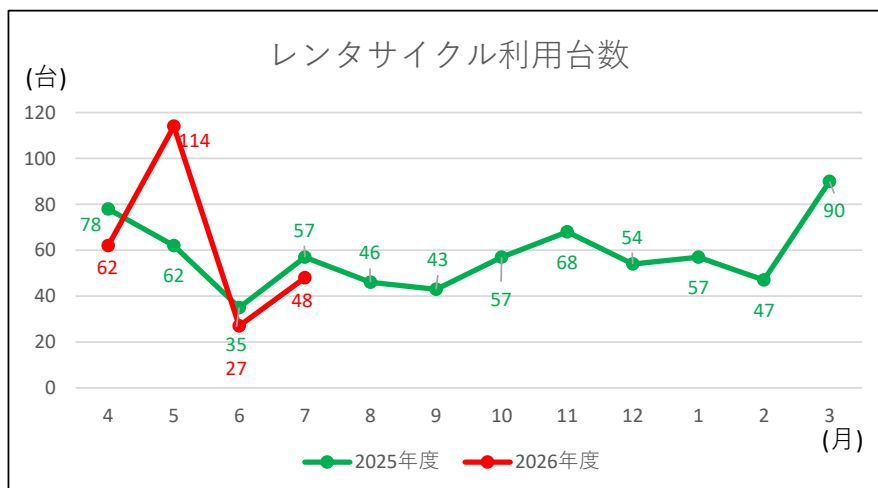
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計(台)
2026年度	275	454	446	285	0	0	0	0	0	0	0	0	1460
2025年度	265	361	289	201	103	419	583	520	362	370	459	460	4392





7月も引き続き好調に推移しています。後半は夏休み期間に入るため組数は前月からは減少しますが高いペースで推移しました。7/18からは横山に代わって新たに「国府白浜VIEWタクシー」の運行がスタートしておりますが、7/18～31で7組でした。まだまだPRが行き届かないので利用自体があるのかどうか不安の中でのスタートでしたので、滑り出しとしてはまあまあといった印象です。海を見たいという需要に応えられるので、Luupとのセットでサーフタウン巡りという打ち出し方で広がっていけばと期待しております。インバウンドの受けも良さそうですので、横山同様に英語版のチラシやポスターも作成し、「SURF CITY 志摩」をPRする有効な手段にしていきたいと考えております。

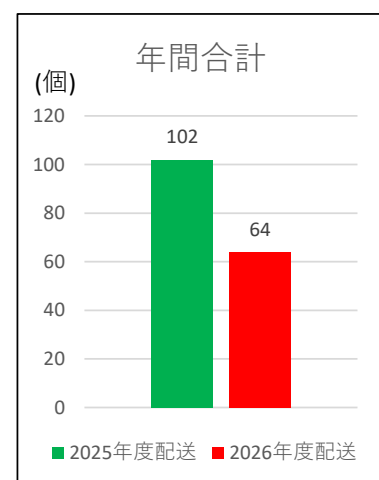
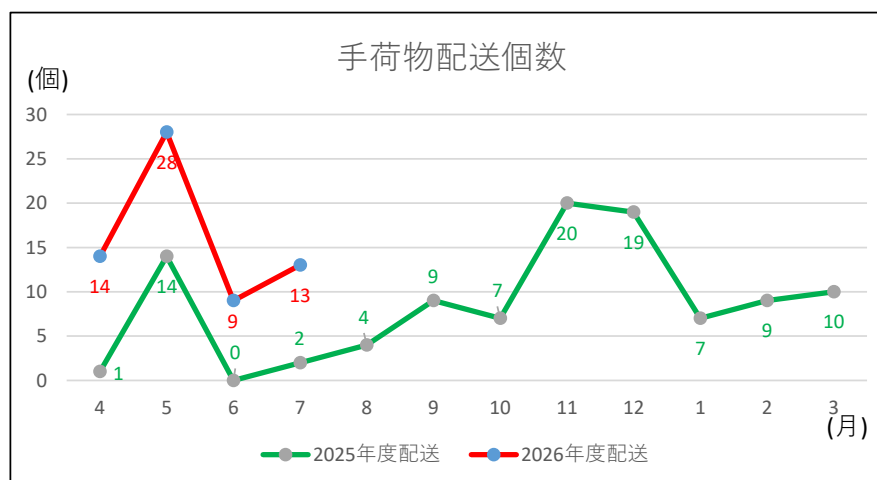
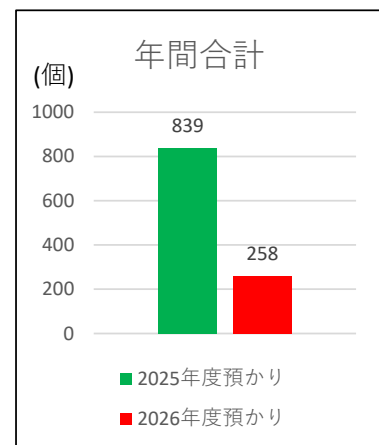
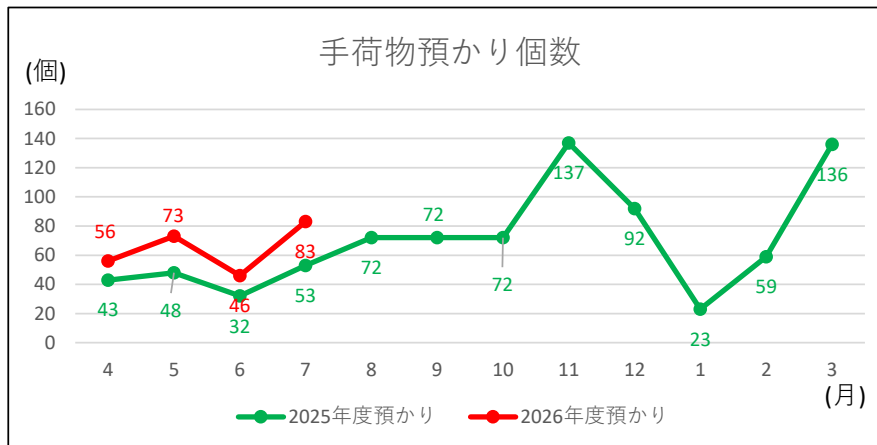
【レンタサイクル】



まあ、この暑さなので.....

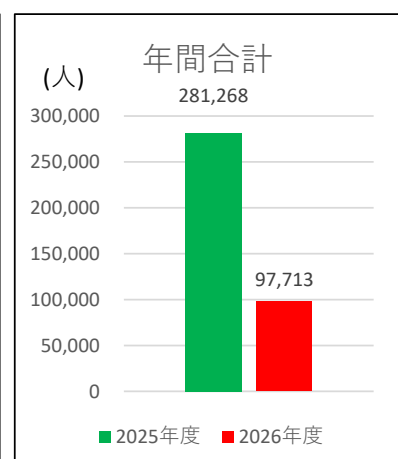
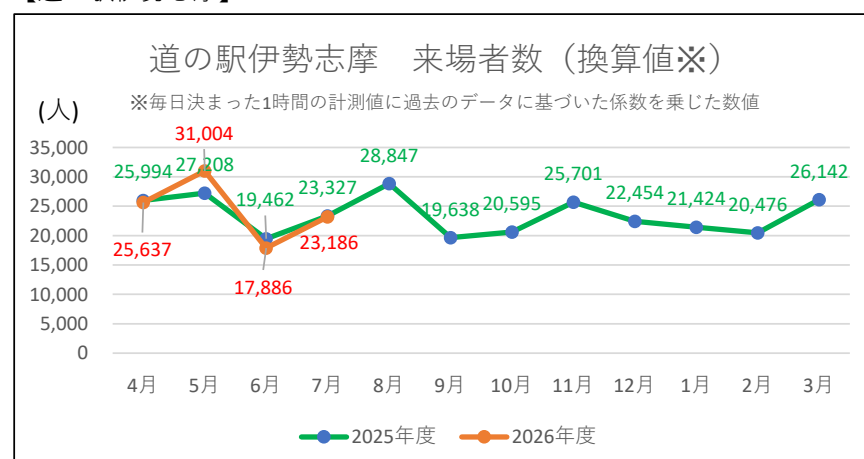
それでも48台のうち7割の34台が当日予約であり、横山VIEWタクシーの代わりに利用されるケースが多くあります。予約するまでではないが、当日の気候によっては利用しようという需要をしっかりと受けとめられているものと捉えております。

【手荷物】



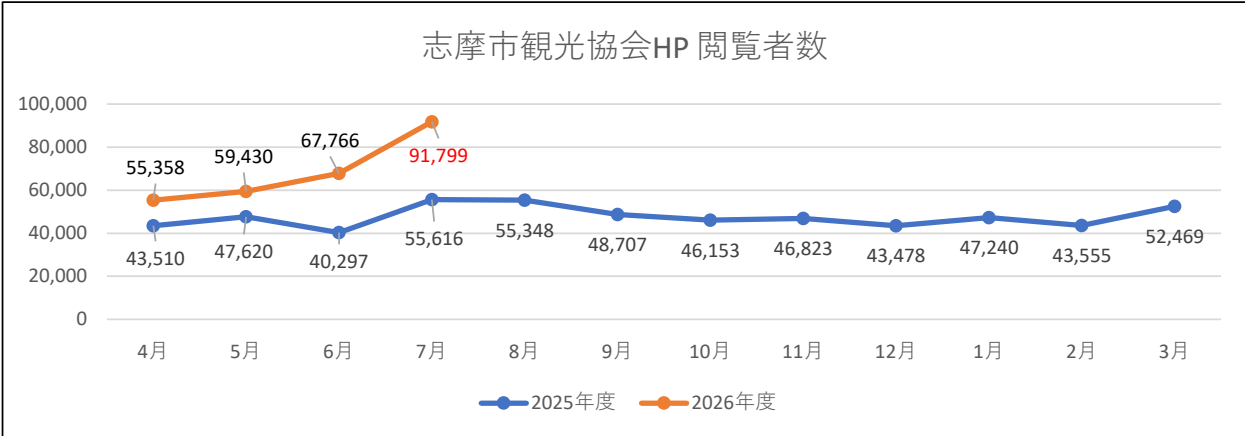
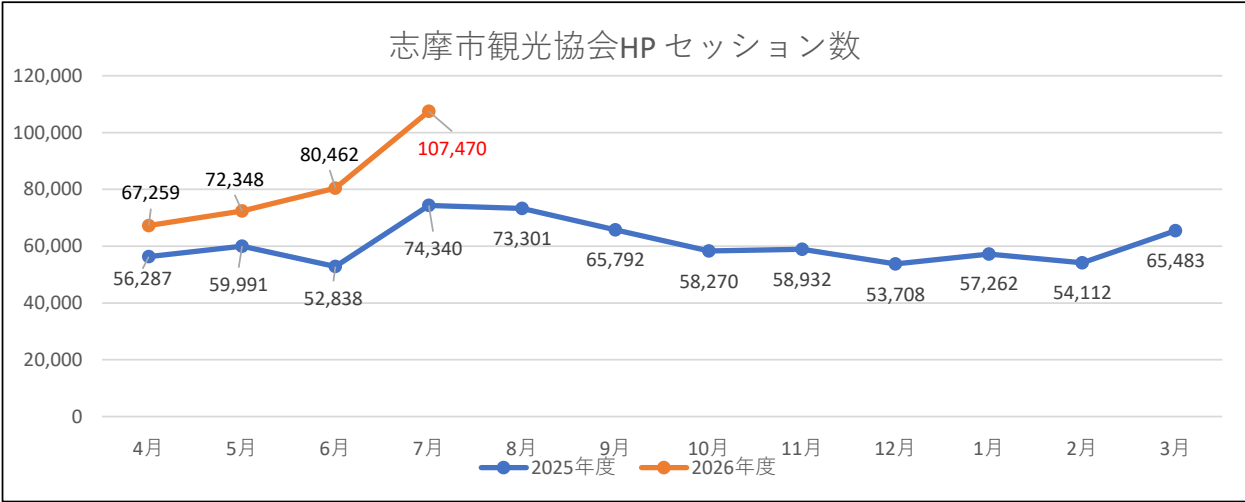
7月は預かり、配送とも上昇しました。特に預かりは今年度で最高個数でした。傾向としてははっきりとしたことは言い切れませんが、夏休みまでは週末、休みに入るとコンスタントに毎日という流れです。コインロッカーが満室だからという訳でもないようで、改札を出てそのまま預けに来られる方も一定数いらっしゃいます。事前にここで荷物を預けてというプランを立てて来訪される方が増えてきているのではと推察しており、さらなる周知で増やしていければと考えております。

【道の駅伊勢志摩】



前月に続いて前年割れではありますが、傾向としてはこれまでは例年と同じ感じで推移しています。8月は観光農園の開園が延長しておりましたが、台風の影響もありますので一概には言えませんが、前年を上回るペースで推移しています。

●志摩市観光協会HPセッション数・閲覧者数



●志摩市観光協会HP イベント紹介ページ表示回数ランキング（2026年7月）

1	潮かけ祭り 2026開催！	11	第11回 セタまつり【宇賀多神社】
2	第7回 鵜方ちびっ子祭り	12	奇跡の海の道を歩く「マーメイドロード 真珠の貝殻願掛け」【間崎島】
3	志摩市観光農園が開園！約10万本のひまわりが咲き誇ります	13	英虞湾サンセットクルーズ開催！【賢島エスパーニャクルーズ】
4	DESCENTE伊勢志摩・里海トライアスロン大会2026	14	ガーデンプールで夏満喫！期間限定の日帰りサマープラン【NEMU RESORT】
5	潮かけ祭り(大島祭) 2025	15	ひまわり開花！【志摩市観光農園】
6	英虞湾の魅力を体感する「志摩にしました。」キャンペーン第2弾がスタート！	16	宿泊者限定「平成レトロ夏祭り」を開催！【グランドーム伊勢賢島】
7	英虞湾を海から楽しむ「AGO BAY BLUE PASS」英虞湾周遊クルーズを運航中！	17	英虞湾を海から楽しむ「AGO BAY BLUE PASS」英虞湾周遊クルーズを運航中！

8	～ONEWAVE～2026.7.11 【国府の浜】	18	第62回 伊勢えび祭 開催！
9	英虞湾星空ナイトクルーズ開催！	19	第6回 いそべ夏まつり開催！
10	ともす、めぐる、大王埼灯台～キャンドル ルの幻想と暗やみ大冒険で挑む夜～	20	「THE MATOYA TABLE ～2026 SUMMER～」開催！【グ ランドメルキュール伊勢志摩リゾート＆スパ】

7月の志摩市観光協会ホームページにおけるセッション数は107,470回、閲覧者数は91,799名となりました。前月と比較すると、セッション数は約33.5%増、閲覧者数は約35.4%増となり、夏休みや本格的な夏の観光シーズンを迎え、観光情報への関心が高まり、多くの方に志摩市の魅力をご覧いただきました。

7月のイベント紹介ページでは、「潮かけ祭り 2026」が最も多く閲覧されました。続いて、「第7回 鵜方ちびっ子祭り」、「志摩市観光農園が開園！」が上位にランクインしており、地域の伝統行事や子ども向けイベント、季節の花を楽しめる観光情報など、夏のお出かけに関連する情報への関心の高さがうかがえました。

また、海水浴場や体験プログラム、観光スポットなどのページへのアクセスも増加しており、夏休みの旅行やお出かけに向けた情報収集が活発に行われたことがうかがえます。特に、家族連れやグループ旅行で楽しめるアクティビティや、海や自然を満喫できる観光情報への需要が高まる傾向が見られました。

今後は、夏の観光シーズンが本格化する中、海水浴やマリナクティビティ、夏祭りなど、季節ならではの情報を積極的に発信してまいります。

●志摩市観光協会HP訪問国別ランキング

順位/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1位	シンガポール	シンガポール	シンガポール	シンガポール		
2位	台湾	中国	中国	中国		
3位	中国	アメリカ	ベトナム	ベトナム		
4位	アメリカ	インド	アメリカ	アメリカ		
5位	香港	台湾	韓国	台湾		
6位	ベトナム	ベトナム	台湾	セーシェル		
7位	韓国	フィリピン	ブラジル	ブラジル		
8位	ドイツ	ブラジル	インド	パキスタン		
9位	インドネシア	インドネシア	バングラデシュ	韓国		
10位	タイ	トルコ	イラク	香港		

1位のシンガポールは先月号でも触れました通りクローラー（検索エンジンによる巡回閲覧）によるものと推察されますので、実質の1位は中国で常に上位をキープしており、案内所への来訪者数も常時2位となっています。来訪者数トップの台湾もアクセス数でも上位をキープしていますが、そこは人口の差によるもので、アメリカも然りです。来訪は多くはない国の中では15位のベトナム、23位のブラジルが目立っています。毎月トップ10に意外な国がランクインしていますが、今月はセーシェルがランクインしております。こちらもクローラーによるものと推察されており、意外な国についてはチェックが必要になってきています。（ベトナムもそれらしいとの報告も受けております。）



●ヤバイTシャツ屋さん聖地化プロジェクト第2弾スタンプラリー開催中

志摩市の観光大使に就任いただいている人気バンド「ヤバイTシャツ屋さん」の聖地化プロジェクト第2弾として、8月31日までスタンプラリーが開催されています。市内4か所（志摩市観光農園、横山展望台、安乗埼灯台、大王埼灯台）に設置されているスタンプを専用台紙に押して志摩市観光案内所にお越しいただくと、それぞれのデザインのシール（灯台は共通）をプレゼント。さらに4つコンプリートするとオリジナルTシャツを着たあおサ〜が当たる抽選に応募できます。

スタート初日から早くも4か所を巡られた皆さんが次々とお越しになっており、16日までに116名（コンプリート以外も約200名）を数え、毎日活況を呈しております。

10月にはメンバーの森本さんが参加するファンミーティングツアーも実施（8/6の発売開始後数日間80名完売）されることになっており、聖地化に向けてどんどん盛り上がってきております。

●Instagram投稿キャンペーン「しま、見つけた！」開催中

志摩市と志摩市観光協会では、志摩の魅力をInstagramを通じて発信する公式投稿キャンペーン「しま、見つけた!～私が出会った、とっておきの志摩～」を10月31日まで開催しています。志摩市内で撮影した絶景やグルメ、観光スポット、体験などの写真・動画に、指定のハッシュタグ「#shimastagram」と撮影場所のハッシュタグを付けて投稿していただくことで応募できます。応募者の中から選考で10名様に、志摩市の特産品や体験チケットなどをプレゼントします。会員の皆さまにおかれましても、施設をご利用のお客様やお知り合いの方などに、ぜひ本キャンペーンをご案内いただき、志摩の魅力発信にご協力をお願いいたします。

志摩市観光協会ニュースレター Vol.20 2026年8月20日発行

編集・発行／一般社団法人志摩市観光協会

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方1670-2 近鉄鵜方駅改札階

TEL：0599-46-1112 FAX：0599-43-8321 Mail：info@kanko-shima.com

※記事内容を無断で転載することを禁じます

